

# 「ワーク・ライフ・バランス」についてのアンケート

## <調査概要>

調査方法: インサーチモニターを対象としたインターネット調査  
分析対象者: 札幌圏内在住の仕事に就いている15歳以上の男女  
調査実施期間: 2010年8月20日(金)~8月23日(月)  
有効回答者数: N=365

全体	365名	100%
男性	171名	47%
女性	194名	53%

実施機関: 株式会社インサイト

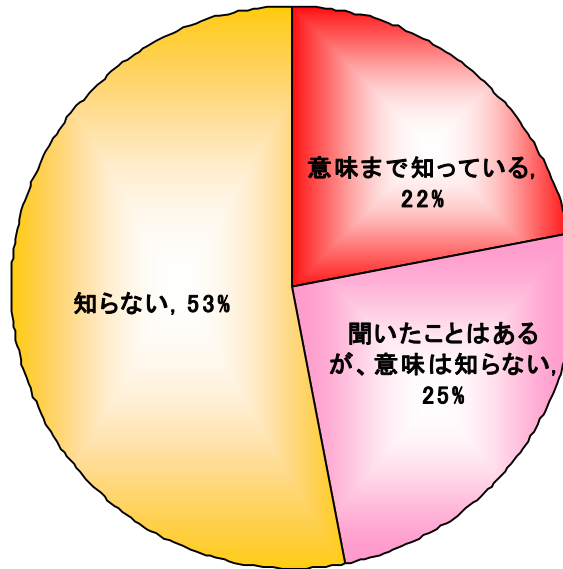
## <結果の要約>

- 「ワーク・ライフ・バランス」の認知度は約5割。うち、「意味まで知っている」と回答している割合は約2割となっている。
- 仕事と生活のバランスについて、理想のバランスは「仕事5:5生活」。しかし、現実のバランスは「仕事7:3生活」と回答している割合が高い。
- 現在のバランスが「理想的」と回答している割合は約4割。一方、「理想ではない」と回答している割合は5割強となっている。
- 現在の仕事にやりがいを感じている割合は全体では約5割となっている。  
『仕事と生活のバランスが理想的』回答者の6割は現在の仕事にやりがいを感じている。一方、『理想ではない』回答者では、やりがいを感じている割合は約4割にとどまる。
- 会社で、ワーク・ライフ・バランスの取り組みを実施していると回答している割合は6%と1割に満たない。  
実施している内容は、『ノー残業デー』や『育児休暇』などが挙げられた。

※なお、全ての項目において、顕著な差が見られないことから、性別・年代別の集計表示を省略しております。

### 【「ワーク・ライフ・バランス」認知】

Q:あなたは「ワーク・ライフ・バランス」という言葉をご存知ですか。



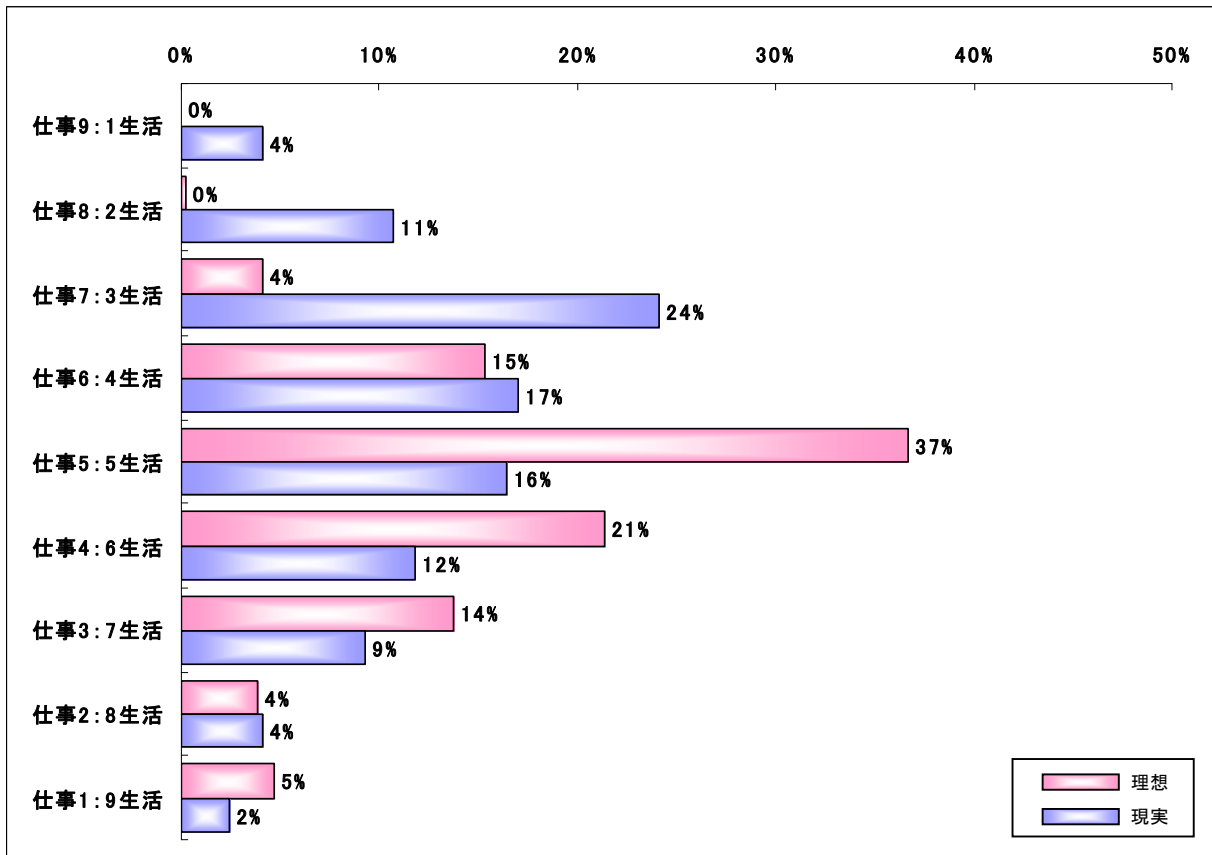
※Base: 全体(N=365)

➤ ワーク・ライフ・バランスの「意味まで知っている」と回答している割合は約2割、「聞いたことはあるが、意味は知らない」と回答している割合は2割強、「知らない」と回答している割合は約5割となっている。「意味まで知っている」、「聞いたことはあるが、意味は知らない」をあわせた、ワークライフバランスの認知率は4割強と半数に満たない。

### 【理想のバランス/現実のバランス】

Q: あなたの理想とする仕事と生活のバランスについて、最もあてはまるものをひとつだけお選びください。

Q: あなたの現在の仕事と生活のバランスについて、最もあてはまるものをひとつだけお選びください。

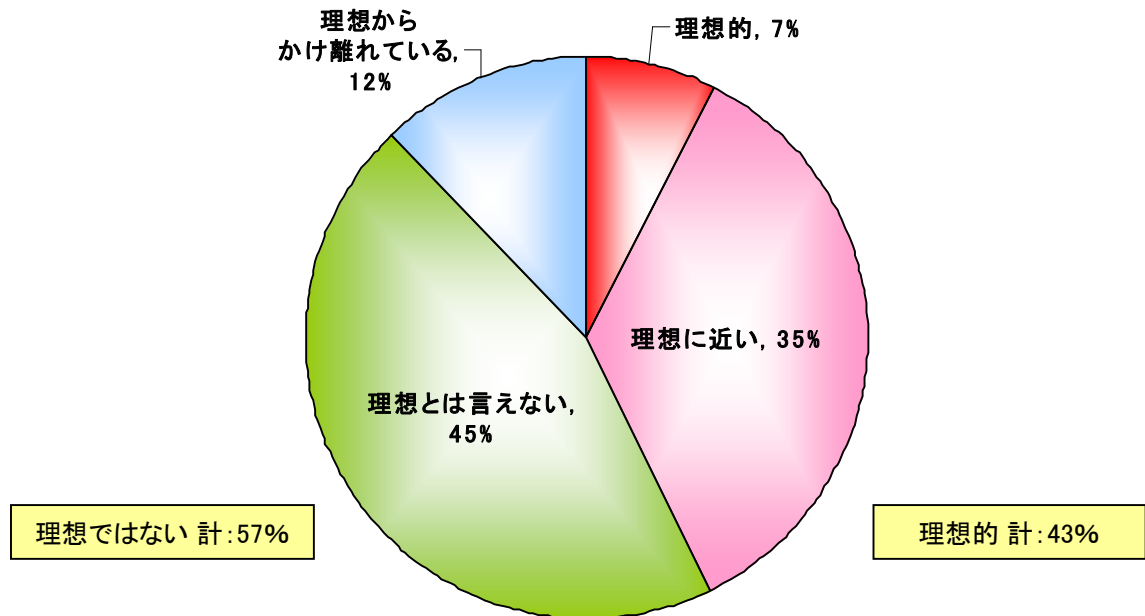


※Base: 全体(N=365)

➤ 理想のバランスは「仕事5:5生活」と回答している割合が高くなっている。しかし、現実のバランスは「仕事7:3生活」と回答している割合が高くなっている。

## 【現在のバランス評価】

Q: 現在の仕事と生活のバランスは理想的ですか。

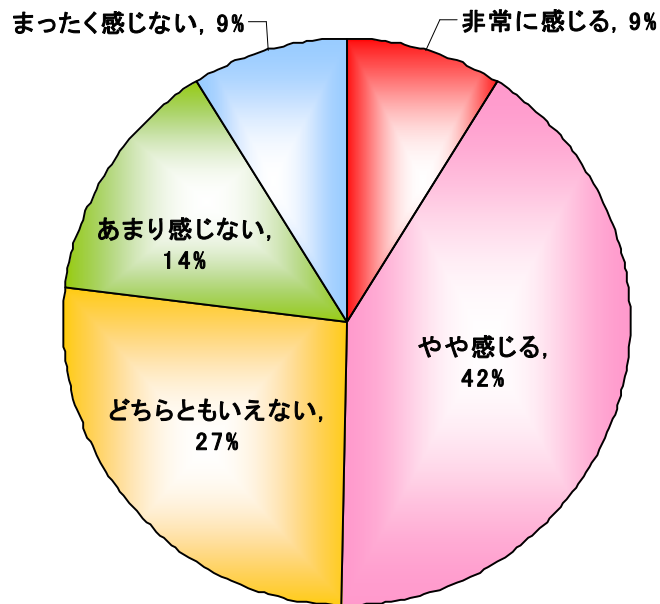


※Base: 全体(N=365)

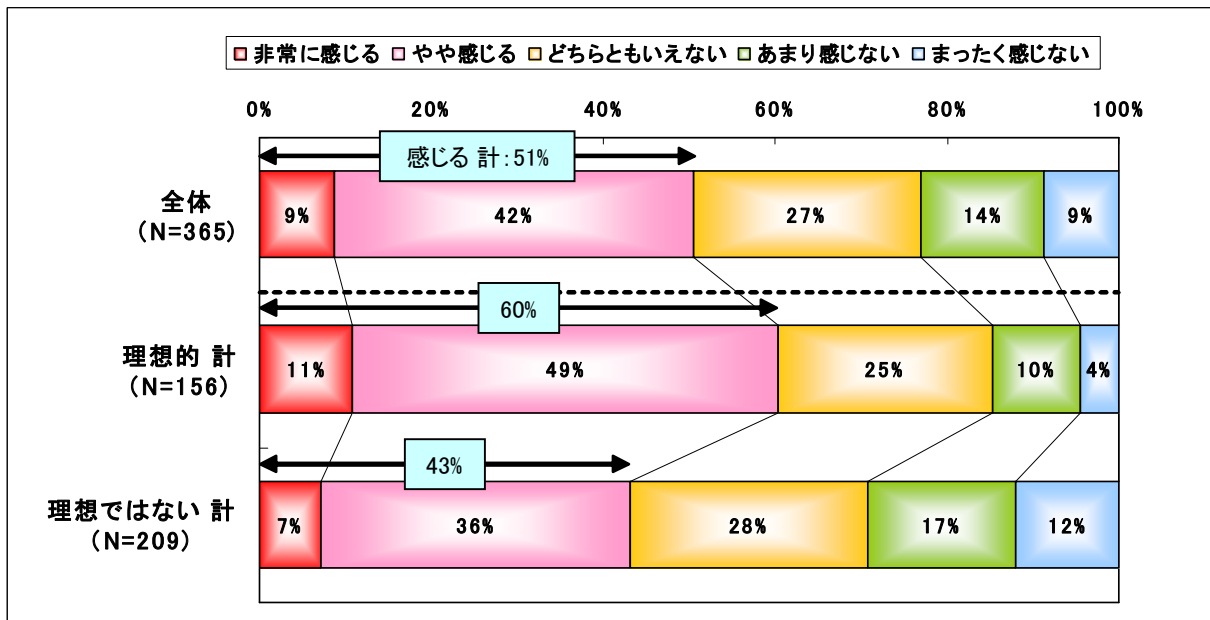
➤ 現在の仕事と生活のバランスが『理想的(「理想的/理想に近い」回答者計)』と回答している割合は約4割。一方、『理想ではない(「理想からかけ離れている/理想とは言えない」回答者計)』と回答している割合は5割強となっており、『理想ではない』と回答している割合が『理想的』と回答している割合を上回る。

【現在の仕事に対するやりがい】

Q:あなたは現在の仕事にやりがいを感じますか。



※Base: 全体(N=365)

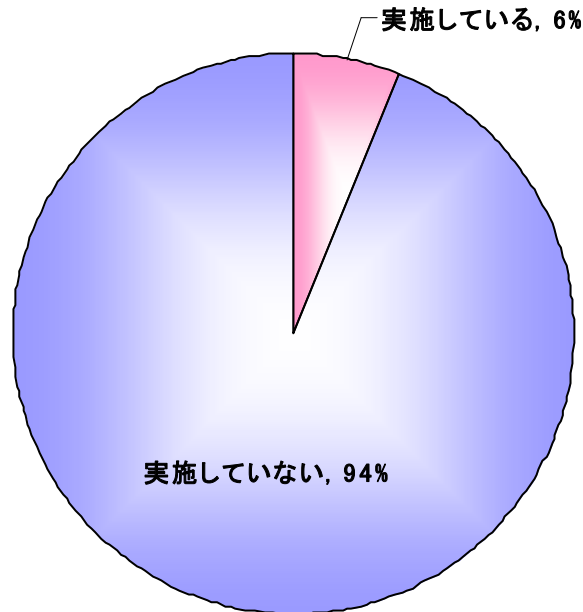


※Base: 全体

- 現在の仕事にやりがいを感じている割合は全体では約5割となっている(「非常に感じる/やや感じる」回答者計)。
- 『仕事と生活のバランスが理想的』回答者の6割は現在の仕事にやりがいを感じている。一方、『理想ではない』回答者では、やりがいを感じている割合は約4割にとどまる。

## 【会社での取り組みについて】

Q: あなたがお勤めの会社は「ワーク・ライフ・バランス」に関する取り組みを実施していますか。



※Base: 全体(N=365)

- ・組合が中心となって、ノー残業デーの推進などを行っている。(50代男性)
- ・ノー残業デーの実施。(40代男性)
- ・月に2回の定時退勤日。(40代女性)
- ・記念日休暇の取得やノー残業デーなど。(30代女性)
- ・有休取得、代休取得、育児休暇取得をそれぞれ推奨している。(30代男性)
- ・幼稚園以下の子供がいる人は残業しなくてよい。(20代女性)
- ・既婚女性が勤務しやすい労働環境作りと就業規則の改定など。(50代女性)
- ・育児休暇は、他の会社より長く取れます。(20代女性)
- ・一部の部署で残業時間の削減などが取り組まれている。女性社員が多いため、育児休暇に関する制度が充実している。(30代女性)
- ・社内保育所の設置。女性活躍支援室の設置。(50代男性)
- ・急な休みでも有給休暇をとらせてくれる。(50代女性)

- ワーク・ライフ・バランスの取り組みを「実施している」と回答している割合は6%と1割に満たない。
- 実施している取り組みとしては『ノー残業デー』や『育児休暇』などが挙げられた。

※本ページに掲載されている調査結果は、出典先を「マーケティングリサーチシステム インサーチ」と明記の上、自由にご利用ください。

<その他のお問い合わせ先>

株式会社 インサイト インサーチ事務局

e-mail : [info@insearch.jp](mailto:info@insearch.jp)